

公表 かのあ 事業所における自己評価総括表

○事業所名	かのあ		
○保護者評価実施期間	2026年4月1日		～ 2026年4月14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 2
○従業者評価実施期間	2026年4月1日		～ 2026年4月14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年4月23日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者との日々の情報共有や関係構築が図られている。	連絡帳や面談等を通して児童の様子や発達状況を丁寧に伝え、共通理解に努めている。	発達段階に応じた伝達内容の工夫を行い、より分かりやすく質の高い情報共有を行う。
2	ヒヤリハットの共有や専門職(ST・OT)との連携により、安全面や支援の質の向上に取り組んでいる。	ヒヤリハット事例の共有や、専門職からの助言を日々の関わりに活かしている。	児童の発達段階に応じた関わり方について職員間での理解を深め、より適切な支援につなげていく。
3	児童が安心して過ごせる環境の中で、主体的な関わりを引き出す支援が行われている。	個々の発達状況に応じて関わりを工夫し、選択の機会を設けるなど主体性を大切にしている。	発達段階に応じた関わりや活動内容を充実させ、より一人一人に応じた支援を強化していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	情報共有の方法や理解度にばらつきがある。	共有ノートを活用しているものの、読み手により理解の差が生じている為。	発達段階に応じた支援内容についても、職員間で共通理解が図れるようにしていく。
2	研修や訓練の実施機会が十分とはいえない。	業務の忙しさ等により、計画的な研修実施や参加が難しい状況があるため。	発達支援に関する知識や関わり方についての研修機会を設け、全職員の支援力向上を図る。
3	支援内容の振り返りや検証が十分に行えていない。	日々の業務の中で振り返りの時間が確保しづらく、記録の活用が十分でないため、	児童の発達段階に応じた支援の見直しが行えるよう、記録の活用や振り返りの機会を充実させていく。

公表

かのあ 事業所における自己評価総括表

○事業所名	かのあ		
○保護者評価実施期間	2026年4月1日		～ 2026年4月14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数) 11
○従業者評価実施期間	2026年4月1日		～ 2026年4月14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年4月23日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	日々の連絡帳や面談等を通じて、保護者との情報共有や関係構築が図られている。	連絡帳や面談等を通して児童の様子や課題を丁寧に伝え、共通理解に努めている。	伝達内容や方法の工夫により、より分かりやすく質の高い情報共有を行う。
2	ヒヤリハットの共有や専門職(OT・ST)との連携により、安全面や支援の質の向上に取り組んでいる。	ヒヤリハット事例の共有や専門職からの助言を支援に活かしている。	職員間の情報共有や理解の統一を図り、より効果的に支援へ反映させる。
3	児童が自己決定できる機会を設け、主体性を尊重した支援が行われている。	2択での選択やおやつ選び等を取り入れ、自己決定の機会を日常的に設けている。	児童の特性に応じた選択場面を増やし、より主体的な活動につなげていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	情報共有の方法や理解度にばらつきがある。	共有ノートを活用しているものの、読み手により理解の差が生じている為。	理解が難しい場合はすぐにほかの職員へ聞く等個々の意識を高め、共通理解が図れるようにしていく。
2	研修や訓練の実施が十分とは言えない。	業務の忙しさ等により、計画的な研修実施や参加が難しい状況があるため。	短時間でも実施可能な研修や内部研修の機会を設け、全職員が参加できる体制を整える。
3	支援内容の振り返りや検証が十分に行えていない。	日々の業務の中で振り返りの時間が確保しづらく、記録の活用が十分ではないため。	記録の活用方法を見直し、振り返りの機会を設けることで支援の質の向上につなげていく。